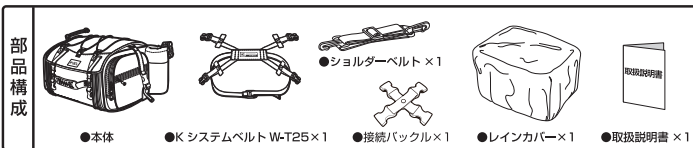




MINI FIELD SEATBAG EX

ミニフィールドシートバッグ EX 〈取扱説明書〉

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
- この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。



部品番号	名称	セット数
MP-318T	Kシステムベルト W-T25	1本
MP-124	接続バックル	1個
MP-157	レインカバー	1個
MP-12	ショルダーベルト	1本
MP-313	バンジーコード(ブラック)	1本
●オプション MP-123T	固定ベルト	1本
●オプション MF-4748	プロテクターシート シートバッグセット	1セット
●オプション MF-4729	プレートフック3	1枚

お求めはお近くの「モトフィス」取扱店にてご確認ください。

バイクへの取り付け方法

シートへの取り付け 〈KシステムベルトW-T25を使用〉

1 シートを取り外し、図のようにKシステムベルトをシート裏側でロゴが見えるように位置を決め、シートの突起を避けながらグレーのベルトにシートをくぐらせます。

2 シート裏側でグレーのベルトのバックルをしっかりと引いてシートに固定してください。グレーのベルトは回転移動できますので、ベルトが引きやすい位置に調整してください。

3 シートを戻し、しっかりと車体に固定させます。(この時に固定用のバックルのついた4本のベルトをシートの外へ上向きになるように出してください。)

▲ 注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

▲ 注意 ベルトがしっかりと固定されていないとベルトがずれ安定しません。

▲ 警告 ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事ないようにご注意ください。

▲ 注意 ベルトがねじれてバックルの向きが変わると固定できません。ベルトがねじれて挟まれていないか確認して、シートを戻してください。

4 バッグのバックルにKシステムベルトのバックルを差込み固定します。不安定にならないように前への左右のバックルを同時に引いて適度なテンションにベルトの長さを調整し、次に後ろの左右バックルを同時に引いて長さを調整してください。

▲ 注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

▲ 注意 ベルトがしっかりと固定されていないとベルトがずれ安定しません。

▲ 警告 ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事ないようにご注意ください。

▲ 注意 ベルトがねじれてバックルの向きが変わると固定できません。ベルトがねじれて挟まれていないか確認して、シートを戻してください。

▲ 注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

▲ 注意 ベルトがしっかりと固定されていないとベルトがずれ安定しません。

▲ 警告 ベルトが車体側のフレームやフックに挟まれて破断する事ないようにご注意ください。

▲ 注意 ベルトがねじれてバックルの向きが変わると固定できません。ベルトがねじれて挟まれていないか確認して、シートを戻してください。

余ったベルトの収納方法

下端から丸めて行きます。左右からTベルトストッパーで固定します。



▲ 注意 ホイールやチェーン等の可動部分に接触しないよう、余ったベルトは面ファスナーでまとめてください。

車体への取り付け 〈固定ベルト(別売り)を使用〉

※シートへの取り付けが難しい場合や車体にベルトで取り付けたい場合に使用します。

1 固定ベルト(別売り)のループを使用して下図を参考にバイクに取付けます。

2 固定ベルトを車体に繋げたらバックルを本体のバックルに接続します。前後左右が均等になるようにベルトの長さを調整してください。

3 ベルト調整後、余ったベルトはTベルトストッパーでまとめます。

▲ 注意 バックルの裏表を間違えると装着できません。

▲ 注意 車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー等)にベルト、バックル、バッグ等が触れる場合があります。

▲ 注意 「Kシステムベルト」と「固定ベルト」の併用は出来ません。

● 固定ベルトのループ使用例

- 荷掛けフック
- 車向フレーム
- ベルトタイプ 荷かけフック

▲ 取り付けの注意

●法令を守りお取り付けください。●シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状をよくご確認ください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。●走行による振動等で固定ベルト等は緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィスプロテクターシート・別売り)等での部分を保護する事をお勧めします。●エンジン・マフラー・排気煙等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。●固定ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。(補修パーツリスト参照)

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干ししてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

▲ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお控えください。

バッグの使用方法

容量の拡張方法

1 サイドベルトを緩めてからバックルを外し、拡張ファスナーを開放します。

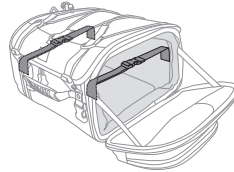
2 拡張部分を引き出して荷物を入れ、サイドベルトを接続します。

3 サイドベルトを調整し、拡張部分が垂れ下がらないことを確認します。

▲ 注意 サイドベルトを調整する際は、拡張部分が垂れ下がらないことを確認してください。

インナーホールドベルトの使用方法

バッグ装着時に型崩れ防止の為、必ずインナーホールドベルトを使用してください。インナーホールドベルトは荷物積載時にバッグ内で荷物を押さえ、安定させる事にも使用できます。



バンジーコードの使用方法

降車時のグローブやジャケットの仮置きとして、バッグ天面のバンジーコードを使用できます。

コードが変化し伸びた際は、モトフィス補修パーツ(別売り)で交換する事ができます。

●MP-313 バンジーコード(ブラック)

●MP-314 バンジーコード(グレー)

●MP-315 バンジーコード(ブルー)

●MP-316 バンジーコード(レッド)

▲ 注意 衣類等を仮留めしたまま走行しないでください。

レインカバーの装着方法

付属のレインカバーをバッグに被せ、コードストッパーを絞り装着します。

コードストッパーを絞る

ショルダーベルトの装着方法

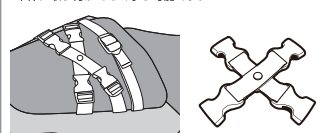
両サイドの三角リングに、ショルダーベルトを取り付け固定します。



▲ 注意 走行時はショルダーベルトを取り外してください。

接続バックルの使用方法

バッグを取り外した後のKシステムベルトは接続バックルで、車体に取り付けおける事が可能です。



▲ 警告

余ったドローコードはホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようまとめ、隠す等の後処理を行ってください。

▲ 注意

●レインカバーは完全防水ではありません。あらかじめ(バッグ内の荷物にビニール袋に入れるなどの予防対策をしてください。)

●走行風によるレインカバーのバタつきは市販のコード又はモトフィスキャンピングコード(別売り)等で固定してください。

オプションパーツ(別売り)の使用方法

●プロテクターシート

バッグやベルトの接触面に貼る事で車体の傷付きを防止出来ます。モトフィスプロテクターシートは貼り付け場所により様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。

●プレートフックシリーズ

バッグ後部に荷掛けフックが無い車両でもプレートフックを使用する事で、固定ベルトをより簡単に確実に装着することが出来ます。モトフィスプレートフックは様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。

▲ 使用上の注意

●法定速度内でご使用ください。●最大積載量(7.0kg)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重物を入れたら、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●ドリングホルダー使用時は必ずコードストッパーを絞ってください。●携帯ガソリンポンプ、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。



タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西 3-5-7 〒270-0128 TEL : 04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7, OTAKANOMORINISHINAGAREYAMA-SHI, CHIBA 270-0128, JAPAN TEL : +81-4-7150-2450

TANAX WEB サイトへ
簡単アクセス!
<https://www.tanax.co.jp>

